

産油国共同石油備蓄事業費補助金

令和6年度概算要求額 **53億円（52億円）**

事業の内容

事業目的

産油国との関係を強化するとともに、我が国の危機対応力の向上を図ることを目的とする。

事業概要

石油危機発生時における我が国への優先供給を条件として、産油国の国営石油会社に対して国内の原油タンクを使用するために必要な費用を補助する。本事業により実施する「産油国共同石油備蓄事業」は、緊急時にも対応できる強靱な石油供給体制を維持・強化するために産油国との関係強化に資するとともに、我が国の危機対応能力の向上に役立つ。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標

産油国との協議を通じて合意されている緊急時に我が国に優先供給される産油国原油の貯蔵量の確保・適切な管理に努める。